

2013年5月27日

リスクモンスター株式会社

リスクモンスター、第1回「独創性を感じる日本企業」 アンケート調査結果を発表

与信管理サービスを提供するリスクモンスター株式会社(以下リスモン、本社:東京都千代田区、<http://www.riskmonster.co.jp/>)は、第1回「独創性を感じる日本企業」アンケート調査結果を発表いたしました。

1. 実施概要

- テーマ : 「独創性を感じる日本企業」アンケート
- ・調査エリア : 全国
 - ・調査方法 : インターネット調査
 - ・調査対象者 : 20～59歳の有識者男女個人、60～69歳の男女個人
(有効回収数 1,000)
 - ・調査期間 : 2013年2月25日(月)～2013年2月27日(水)
 - ・調査対象企業 : 年間売上2,500億円以上、従業員数5,000人以上の企業200社を抽出

2. 結果概要

[1] 「独創性を感じる日本企業」アンケート/ランキング結果

「独創性を感じる日本企業」アンケートのランキング1位は「トヨタ自動車」(回答率 19.0%)となりました。次いで「本田技研工業(ホンダ)」が2位(同 16.9%)、「ソニー」が3位(同 16.6%)となっております。上位3社の顔触れは、先月発表した「世界に誇れる日本企業」アンケート調査結果(1位トヨタ、2位ソニー、3位本多技研工業(ホンダ))と同様となりました。

以下「ファーストリテイリング(ユニクロ)」(同 15.5%)、「任天堂」(同 13.7%)、「タニタ」(同 11.1%)、「TOTO」(同 10.7%)と続いております。(図表A)

業種としては、自動車製造業3社(トヨタ自動車、本田技研工業、日産自動車)、電気機械・器具製造業5社(ソニー、タニタ、キヤノン、パナソニック、シャープ)、その他製造業6社(任天堂、TOTO、富士フイルム、味の素、京セラ、ブリヂストン)と、製造業がトップ 20のうち 14社を占め、日本の開発技術に対する信頼性が表れた結果と言えます。

製造業以外では、小売・サービス業5社(ファーストリテイリング、楽天、ソフトバンク、ヤフー、セブンイレブン)がランクインしており、それぞれに独自のサービス提供手法を編み出し、業界内でのリーディングカンパニーに成長していることが評価の背景と考えられます。

[2] 「独創性を感じる日本企業」アンケート／選択理由・重視するイメージ

選択した理由を自由回答で尋ねたところ、「商品・サービスの先進性」「商品のデザイン」「サービス品質」を挙げた回答が多く見られました。1位のトヨタ自動車では、「ハイブリッド車を世界に先駆けて発売した」といった意見が、2位の本田技研工業(ホンダ)では「ASIMO を作った高いロボット技術」といった意見が見られるなど、それぞれの企業における代名詞的な商品やサービスの名称が回答の随所に見られる結果となりました。

また、日本のお家芸ともいえる「ものづくり」に対する信頼に留まらず、商品の販売手法やサービスの提供方法など、日本企業のきめ細やかな姿勢に対する評価も多くみられ、いわゆるクールジャパンの特性が反映された結果ともいえます。(図表B)

[3] 特許取得件数との比較

企業の独創性を計る指標としては、それぞれの企業が有する知的財産の数やそれに伴う手数料収入などが挙げられます。特許取得件数が多いほど、発想力や開発力が高いと考えられ、独創的な企業と考えられます。

今回のアンケート結果上位企業の特許取得件数をまとめた結果は図表Cの通りです。多くの上位企業において多数の特許を取得している結果となりました。

一方で、日本企業における特許取得件数上位企業を調べたところ、今回のアンケート結果上位企業のランクインは半数未満であり、特許取得件数1位パナソニック、2位キヤノンが、アンケート結果ではそれぞれ11位、9位と低迷している点が目立ちました。(図表D)

また、特許取得件数を指標とする場合、物販・サービス業に比して製造業の方が、圧倒的に多くの件数を保有する傾向があります。そのため独創性を計る上では、特許取得件数に裏付けられる技術力だけでなく、ヤマト運輸やヤフー、セブン-イレブンにおけるサービス品質、楽天や雪国まいたけに見られる新たなビジネスモデル、ファーストリテイリング(ユニクロ)やソフトバンク、タニタに見られる独自の経営姿勢、といった点についても着目して分析することが重要となることが、今回のランキング結果から読み取ることができます。

[4] 総評

既述のとおり、今回のランキング上位の多くは、商品・サービスの品質および先進性を武器として、事業規模を拡大してきた企業です。その独創性は、特許取得件数のような知的財産に裏付けられるものもあれば、新たなビジネスモデルとして世界の有名企業と渡り合う礎となっているものもあります。

高い独創性を有することで飛躍的な成長を遂げた米国のアップル社やマイクロソフト社は、高い技術力を有していただけだけでなく、それを有効に活用する術をもっていたと考えられます。パナソニックやキヤノンなどの特許取得件数上位企業に、高い技術力が備わっていることは明白です。それらの企業において、高い技術力を高い独創性に昇華させることができれば、日本企業から第二、第三のアップル社やマイクロソフト社が生まれることも十分に考えられます。

RISMON GROUP NEW INFORMATION



●リスモングループ NEW インフォメーション●

アベノミクスで景況回復が騒がれる昨今、独創力ある事業運営によって、景気を牽引していく企業が次々と生まれ出ること期待したいです。

■リスモン調べとは

リスクモンスターが独自に調査するレポートのことです。

これまでリスモンでは企業活動関連の調査として他にも「PR キャラクターブランド調査」、「環境への配慮が感じられる企業調査」や「この企業に勤める人と結婚したいアンケート調査」などを発表しており、今後も「企業活動」に関するさまざまな切り口の調査を実施することで、企業格付の更新に役立てていくとともに、情報発信を行うことで新しい調査ターゲットの創出、新サービスの開発などに取り組んでまいります。

■リスモンの概要(大阪証券取引所ジャスダック上場 証券コード:3768)

2000年9月設立。同年12月よりインターネットを活用した与信管理業務のアウトソーシングサービス、ASP サービス事業を開始しました。以来サービス分野を拡大し、現在は与信管理サービス、ビジネスポータルサイト(グループウェアサービス等)およびBPOサービスの3つを中核事業と位置づけ、事業展開しております。

リスモングループ法人会員数は、2013年3月末時点で8,847(内、与信管理サービス等4,720、ビジネスポータルサイト等3,564、その他563)となっております。<http://www.riskmonster.co.jp>

<本件に関するお問合せ先>

リスクモンスター株式会社 カスタマーセンター 広報担当
〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 新大手町ビル1F
TEL:03-6214-0350 e-mail:press@riskmonster.co.jp

RISMON GROUP NEW INFORMATION

RISMON-G ●リスモングループ NEW インフォメーション●

図表A 第1回「独創性を感じる日本企業」アンケート／ランキングベスト 20

(n=1,000／複数回答)

順位	企業名	都道府県	業種	回答率
1.	トヨタ自動車	愛知県	自動車製造業	19.0%
2.	本田技研工業(ホンダ)	東京都	自動車製造業	16.9%
3.	ソニー	東京都	電気機器製造業	16.6%
4.	ファーストリテイリング (ユニクロ)	山口県	専門サービス業	15.5%
5.	任天堂	京都府	娯楽用具・がん具製造業	13.7%
6.	タニタ	東京都	業務用機械器具製造業	11.1%
7.	TOTO	福岡県	衛生陶器・住宅設備製造業	10.7%
8.	楽天	東京都	インターネット付随サービス業	9.7%
9.	キヤノン	東京都	業務用機械器具製造業	9.2%
10.	ソフトバンク	東京都	専門サービス業	8.4%

* 11位以下は企業名と回答率のみ掲載

順位	企業名	回答率	順位	企業名	回答率
11.	パナソニック	8.3%	17.	ヤフー	6.3%
12.	シャープ	8.0%	17.	セブン-イレブン	6.3%
13.	富士フイルム	7.5%	19.	雪国まいたけ	6.1%
14.	味の素	6.9%	20.	ブリヂストン	6.0%
15.	ヤマト運輸	6.7%	20.	京セラ	6.0%
16.	日産自動車	6.6%			

RISMON GROUP NEW INFORMATION

RISMON-G ●リスモングループ NEW インフォメーション●

図表B 独創性を感じる日本企業に重視するイメージ/ランキング (単位%)

(n=1,000/複数回答)

順位	重視するイメージ	回答率
1	商品・サービスの品質	52.8
2	商品・サービスのデザイン	33.3
3	ビジネスモデル	25.0
4	経営理念・姿勢	24.0
5	販売方法・手法	21.2
5	商品・サービスの価格	19.2
7	商品名・サービス名	18.0
8	経営者	11.2
9	施設	5.8
10	その他	3.0
11	人事	2.7

図表C 【第1回「独創性を感じる日本企業」ランキング上位企業の特許取得数一覧(2012年)】

順位	企業名	業種	特許取得数
1	トヨタ自動車	自動車製造業	4,606
2	本田技研工業(ホンダ)	自動車製造業	3,015
3	ソニー	電気機器製造業	2,855
4	ファーストリテイリング(ユニクロ)	専門サービス業	0
5	任天堂	娯楽用具・がん具製造業	151
6	タニタ	業務用機械器具製造業	30
7	TOTO	衛生陶器・住宅設備製造業	222
8	楽天	インターネット付随サービス業	137
9	キヤノン	業務用機械器具製造業	5,013
10	ソフトバンク	専門サービス業	0
11	パナソニック	電気機器製造業	8,071
12	シャープ	総合電気機械製造業	2,979
13	富士フイルム	化学工業	2,275
14	味の素	食料品製造業	128
15	ヤマト運輸	道路貨物運送業	0
16	日産自動車	自動車製造業	1,573
17	ヤフー	情報サービス業	451

RISMON GROUP NEW INFORMATION



●リスモングループ NEW インフォメーション●

17	セブン-イレブン	飲食料品小売業	0
19	雪国まいたけ	農業	3
20	京セラ	タイヤ製造業	1,679
20	ブリヂストン	窯業・土石製品製造業	909

図表D【日本企業の特許取得件数ランキング(2012年)】

順位	企業名	業種	特許取得数
1	パナソニック	電気機器製造業	8,071
2	キヤノン	業務用機械器具製造業	5,013
3	トヨタ自動車	自動車製造業	4,606
4	三菱電機	電気機器製造業	4,460
5	東芝	総合電気機械製造業	4,366
6	リコー	業務用機械器具製造業	3,540
7	富士通	情報通信機械器具製造業	3,225
8	本田技研工業(ホンダ)	自動車製造業	3,015
9	シャープ	情報通信機械器具製造業	2,979
10	日立製作所	総合電気機械製造業	2,897
11	ソニー	電気機器製造業	2,855
12	セイコーエプソン	情報通信機械器具製造業	2,711
13	デンソー	輸送用機械器具製造業	2,569
14	富士フイルム	化学工業	2,275
15	日本電気(NEC)	情報通信機械器具製造業	2,247
16	富士ゼロックス	情報通信機械器具製造業	1,960
17	大日本印刷	印刷業	1,887
18	ブラザー工業	情報通信機械器具製造業	1,700
19	京セラ	窯業・土石製品製造業	1,679
20	日産自動車	自動車製造業	1,573

出典 地財業界ポータルサイト「IPForce」より